

# 令和3年度 保護者と学ぶ児童生徒の規範意識育成事業 ～望ましい行動(みんなが楽しくなる)とは～

12月15日(水)

・望ましい行動を身に付けるには



・社会のルールやマナー



・心や体の健康に大きく影響する脳の機能について



・お礼の言葉



昨年度、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった「保護者と学ぶ児童生徒の規範意識育成事業」を今年度は、本校体育館で実施(中学部)することができました。講師(一般社団法人家庭教育研究機構アドバイザー)の先生からは、「生徒が望ましい行動や社会のルール、マナーを身に付けるには、脳の機能が大きく影響している」などの講話がありました。生徒は熱心に受講し、保護者と一緒に学習することができました。

生徒の学習後、短い時間ではありましたが、保護者と講師との懇談を設定しました。

懇談では、積極的に保護者からの発言があり、「いずれ社会に出るわが子の進路」や「就労支援等に関係する施設の情報提供」など有意義なものとなりました。